

かたらひ

No.32

盛夏の候、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

世界的に猛威を振るってまいります「新型コロナウイルス感染症」ですが、私たちの環境に大きな影響を与え、生活にも支障をきたしています。感染者数は減少していますが、終息がなかなか見えてこないウイルスとどのように向き合っていくか、不安を抱きながらも、ご利用者及び職員の命と生活を守るため、日々全力で取り組んでいる次第です。

今年開催予定だったオリンピック2020は延期、祇園祭りや高校野球等、皆様が楽しみにされている夏の催しも中止となり、まるで火が消えたようなもどかしさが残りますが、皆様の健康や経済の回復を最優先に考えると致し方ありません。

一日も早い終息を願うばかりですが、当法人におきましてもご利用者に安心安全にお過ごし頂くため、職員一同協力し、今後も出来る限りの感染予防対策を徹底して参ります。

ご利用者、ご家族には多大なご心配ご不便をおかけしておりますが、引き続きご理解ご協力を賜りまよう何卒お願い申し上げます。

社会福祉法人七施会 理事長 河合鉄男

- ・河合理事長より P1
- ・お過ごし方、ご利用の様子 P2.3
- ・新企画「あしあと」..... P4
- ・ご当地メニュー巡り/栄養通信 P5
- ・「新しい生活様式」に向けて..... P6
- ・地域貢献事業 / お知らせ..... P7
- ・後援会より / 決算報告 P8

社会福祉法人 七施会

アムールうずまさ / メルシーうずまさ



アムールひろば



散歩や外出は出来ませんが、
体操でリフレッシュ♪

特別養護老人ホームとショートステイでは、花見等のイベントを中止し、感染対策を行いながら楽しんで頂ける時間を創出し、不安を解消できるよう努めてきました。

感染対策での手洗い、うがい、換気、消毒はもちろんのこと、できる限り場所を広く使い、対面での座席にならないように配慮させて頂いております。

天気の良い日は窓を開け、外からの心地よい風、陽ざしにあたり外気に触れ気分転換して頂いたり、体を動かしてリフレッシュできるような体操に参加して頂いています。

ご利用者、ご家族にとって、安心してこの時期を過ごして頂けるようにこれからも取り組んで参ります。

ご利用者とご家族の面会制限へのご協力ありがとうございました。



デイサービスでは梅雨の季節に咲く花 紫陽花をデイのフロアに咲かそうと、皆さんと一緒に切り絵で紫陽花を咲かせてみました。模造紙に絵の具で色をつけ、乾いた後にそれを細かくちぎり、下絵に貼って行きます。

日に日に紫陽花がフロアの壁に咲き出し、自粛生活での不安を忘れることが出来るほどの大作になりました。ご利用者のお力で見事に完成しました。まるで美術館のようです。

メルシーひまわり

ショートステイでは、気分転換を兼ねて食事テーブルから一人用机に変更しました。当初はどうかかと、心配もしましたが、「女学校を思い出すわ。」や「ゆっくり読書ができます。」などの声を聴く事ができ安心しました。顔馴染みのご利用者が多い分、皆様楽しく、マイペースに毎日を過ごされています。お帰りにられる時は「バイバイ、また会いましょうね。」と再会を期待される場面もみられました。

特別養護老人ホームでは、新型コロナ感染症の対応の為ご面会ができないことから定期的に連絡票を作成し、現在のご本人の様子をご家族に報告しております。ご家族からは「顔入りのお手紙を頂いてありがとうございます。元気づいて良かったです。」と喜びの声を頂きました。



対面にならないよう、席を並び変えて体操を行っています。



ショートステイの看板犬(!?)
ご利用者からも「可愛い」と大好評です。名前は募集中!

クイズ、脳トレでのレクリエーションも行っています。



6月の変わり風呂「どくだみ風呂」
効能：抗菌作用、あせも、湿疹等



デイサービスでは、音楽に合わせてリズム体操など、ご利用者にリフレッシュして頂けるようレクリエーションを行っています。例えば、童謡に合わせて動作や歌を唄うなど、少しでも運動不足を解消できたらと思っています。また、ホワイトボードを使い脳トレや連想ゲーム・しりとりなど、脳の活性となるようなレクリエーションも行っています!





自分史を出版されました。

あしあと

～わたしの歴史～

平成三十年六月九日(大阪北部地震)の翌日に、私はブルミエールうずまきに入居致しました。それまでは岡山県和気町(和気清磨公の生誕地)に七十五歳から移住しました。終の人生を気楽に過ごしたいと思って行ったのですが、八十歳過ぎて大きな手術後、急激に弱ってゆく私を案じて娘達の家族が心配して近くに呼んでくれたのです。

昔の若い頃は京の都と憧れていました。その都に行けると少しわくわくしていたのですが、やはり一寸遅すぎました。思った以上の、環境と気温の違いに突然、熱中症にかかり大変な思いをしました。

私は昭和四年生まれで小学校時代から日中戦争、世界大戦とずっと戦争真っ只中を過ごしてきました。女学校に入り、二年半経ったころから学徒動員として軍需工場に行かされました。当時は男子、女子学生が学業半ばで動員されたのです。
今の若者のような青春時代はありませんでした。

何事もお国のための我慢の日々でした。そんな時代を過ごしたおかげで今でも少々の事には動じません。

九十年という、永い人生の中には色々な曲折もありました。でも今はとても幸せです。持病の関節リウマチで手指は曲がり頸椎症に依る手足のしびれや痛みに悩まされ乍ら、七十代から始めた趣味の手芸や絵手紙を楽しんでいる日々です。

それもこれも、温かい家族のふれあい、そしてサポートして下さる施設の皆様、ヘルパーさん、医療の諸先生方のおかげと感謝しています。

今では入居者の皆様とも親しく交流が出来て本当に幸せです。
今は手芸は出来なくなりましたが、絵だけは描けるので何とかもう少し頑張つて生きていきたいと願う日々です。
本当に有難うございます。

田野 ゆり子



色とりどりのお花の絵手紙です。



すごく小さく可愛い雛人形



初回となります、

あしあと

～わたしの歴史～

では、サービス付き高齢者向け住宅ブルミエールうずまきにご入居されている、田野様の自分史をご紹介させて頂きました。

ご自身で出来ることはする。との前向きな姿勢をお持ちで、頑張っておられる姿には、私達も勇気づけられます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します



いっぽん味めくり

厨房では毎月テーマを決め、旅行気分でご当地メニューを楽しんで頂けるよう取り組んでいます。

長崎県のトルコライスや北海道の帯広豚丼、愛知県の味噌カツなどを提供させて頂きました。

現地の味をそのまま再現することは難しいですが、本物に近い味を提供できるよう、食材を取り寄せたり、スタッフみんなで勉強してから調理をしています。

また、ご利用者によって主食や形態が違うので、安心して美味しく召し上がって頂けるよう試行錯誤し、盛り付けしています。

例えば長崎のトルコライスは、ピラフとトンかつとスパゲッティをワンプレートに盛り付けてデミグラスソースなどのソースをかけた料理です。

ご飯が食べられる方にはワンプレートで盛り付けをし、おかゆの方はお茶碗とお皿に分けて盛り付けをするなど、提供方法を変えています。

このように外食では対応できない細やかな対応が出来るよう、日々努めています。

今後のご当地メニューは8月は福井県のボルガライス、9月は兵庫県の穴子天丼を予定しております。

ご当地メニューが出てきた時には、お食事をしながらの話題の一つにして頂けると嬉しいです。

今後も様々なメニューを楽しんで頂けるよう、スタッフ一同、努力して参ります。



栄養通信

厳しい暑さが続くこの頃ですが、みなさん、水分は摂れていますか？
今回は水分の多い野菜『冬瓜』をご紹介します。冬瓜は95%が水分であり、体の浮腫みをとってくれるカリウムも多く含まれています。
冬瓜は『冬』の『瓜』と書きますが、実は6月から9月が旬の夏のお野菜なんです。
また貯蔵性が高いため、寒くなっても楽しめる食材です。
冬瓜は淡泊な味わいのためお肉との相性が抜群!! 冬瓜を使ったおすすめの一品をご紹介します。

冷めても
美味しい
ですよ



☆冬瓜の鶏ひき肉あんかけ

- ①冬瓜の皮とわたをスプーンで取り除き、食べやすい大きさに切る
- ②油をひいた鍋にすりおろし生姜と鶏ひき肉を炒め、色が変わってきたら冬瓜を加える
- ③水、醤油、酒を②にいれ中火で15分ほど煮込む
- ④冬瓜が柔らかくなったところに水溶き片栗粉を加え、とろみをつけていく

新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」に向けて

世界的に「新型コロナウイルス感染症」が流行し、日本でも多数の感染者が報告されました。

当法人各施設においても早期より対策会議を開き、行政からの指導に従い様々な対策を講じ、感染予防に努めて参りました。入所施設において、毎日の体温測定や体調観察、座席の間隔を空ける、手洗いや消毒の徹底、ご家族の協力のもと長期に渡り面会制限をさせて頂く等取り組みました。通所施設においても同様の対策の他に、「ご利用前日からの体調確認や発声を伴うレクリエーションの中止等、あらゆる対策を講じました。

職員は自己の体調管理はもちろん同居家族も含めて体調変化に十分気を配り、仕事以外の外出制限に努め、一丸となって「コロナウイルス」を乗り越えてきました。

京都府におきましては五月末に

緊急事態制限解除となり、少しずつ元の生活に戻りつつありますが、「コロナウイルス感染症」がなくなつたわけではありません。政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議において示された「新しい生活様式」の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いや「3密

(密集・密接・密閉)」を避ける等の対策を取り入れた生活様式を今後実践していかねければなりません。

具体的には・・・

- ・ 人との間隔はできるだけ2メートル空ける
- ・ 会話をする際は可能な限り真正面を避ける
- ・ 外出や人と会話する際には、症状がなくてもマスクを着用する
- ・ 手洗いは三〇秒かけて、水と石けんで丁寧に行う
- ・ 家に帰ったらまず手や顔を洗

う、できるだけすぐ着替える
咳エチケットを徹底する
こまめに換気する
人ごみは避け、大きな声で話しかけない・・・等
七施設では、皆様に安心してサービスを利用して頂けるよう、今後感染予防に努めて参ります。



【自粛生活中的の特養ご利用者は・・・】

「仕方ない、こういう時はみんなで協力せなあかん」と職員を元気づけてくださる方、テレビで毎日最新の情報を収集し職員に教えてくださる方など、積極的に協力してくださっています。ありがとうございます。

地域貢献事業



現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員が地域のイベントに参加することや、皆様に施設へ来て頂けるイベントは行えない状況です。皆様も家に閉じこもっていることが多くなり運動不足やストレスを感じておられるのではないのでしょうか。地域貢献委員会としましては、この状況が終息しましたら、「頑張らない介護食」、「楽しみながらの体力作り」などの企画を検討してまいりますのでしばらくの間お待ちください。

現在行っている清掃活動については頻度や範囲を検討しながら継続して参ります。気軽にお声掛けください。

また、皆様からも地域にある身近な施設の活用方法について、ご提案やご意見を頂けると幸いです。

地域貢献委員会 担当者・大塚

☎ 075・881・6675



メルシーうずまさ訪問介護事業所☆再開のお知らせ

昨年末で一旦お休みを頂いておりましたが、訪問介護事業所ですが、7月より始動致しました!!
休止の際にはご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。スタッフも心機一転頑張っておりますので、よろしくお願致します。

担当者・山口 赤津



～高齢者の熱中症を予防しましょう～
『急増する高齢者の脱水』
昨今の猛暑では熱中症による死亡事故増加が報告され、中でも高齢者の熱中症死亡率は何と80%を超え、群を抜いています。

高齢者の場合、温度に対する感覚が弱い事に加え、体温調整がしにくい等の理由からエアコンを使用せず、脱水症状へとつながるケースが増えているようです。今年はずマスクの着用にて更に喉の渇きに気づき難くなります。

脱水は症状が出て来た時にはかなり進行しています。症状が現れず自分では気づかぬうちからただ脱水症状に近づいている可能性もある事から、軽度の脱水を「かくれ脱水」と呼びます。この「かくれ脱水」を改善するために適切な補水が必要です。補水のポイントとして、渇きを感じる前に水分をとることが大事です。水分の取り方として、「コップ1杯程度(200ml)を1日6～8回くらいに分けて飲む。タイミングは、①朝起きた時②朝食③昼食④夕食⑤入浴後⑥寝る前など、補水することを習慣化するのはいかがでしょうか。

真夏だけでなく、梅雨時期でも真冬でも脱水は起こります。1年を通して水分補給の習慣をつけて行きましょ



七施会後援会 会員募集中

平素は、七施会後援会にご理解
ご後援頂き厚く御礼申し上げます。

七施会後援会では施設運営を応援・協力そして盛り上げていき皆様の生活が有意義となるよう活動を行っております。会員各位のなお一層のご支援をお願い致しますと共に、未加入の方には、新規加入を賜りますようお願い申し上げます。

後援会活動

- 「施設行事支援」：敬老会等施設内行事への物品寄贈、門松作り等
- 「地域貢献支援」：七施会祭りへの参加イベントへの活動支援
- 「職員活動支援」：施設内研修備品寄贈、職員懇親会費用支援等
- 「法人広報支援」：後援会会員様への広報誌配布、情報提供等

個人会員費：年額

一口 3600円

法人会員費：年額

一口 10000円

お申込みはアムールうずまさ及びメルシーうずまさ事務所にて承っております。



☆令和元年度七施会 決算報告

法人單位事業活動計算書		第二号第一様式	
(単位：円)		(単位：円)	
勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
介護保険事業収益	555,388,818	564,427,682	△ 9,038,864
老人福祉事業収益	11,454,201	13,527,801	△ 2,073,600
その他事業収益	720,000	2,940,000	△ 2,220,000
経費控除	19,000	19,000	△ 146,000
経常利益	588,089,819	580,806,283	△ 7,283,536
特別利益	388,240,957	488,720,682	△ 100,479,763
人件費	71,773,601	71,524,700	△ 248,901
事務費	80,910,094	81,282,505	△ 372,411
利用厚生経費	960	960	△ 0
施設維持費(サービスクラス)	81,200,819	81,737,181	△ 536,362
固定資産売却損益	△ 13,800,508	△ 13,800,508	△ 0
固定資産売却益	596,420,211	596,273,237	△ 146,974
固定資産売却損	11,811,900	△ 15,568,115	△ 27,756,215
固定資産売却益	2,281	2,129	△ 152
その他のサービスクラス収益	5,314,798	6,663,811	△ 1,349,013
特別利益	3,217,001	5,683,646	△ 2,466,645
特別損失	6,614,731	6,740,221	△ 125,490
その他のサービスクラス費用	999,440	4,118,189	△ 3,118,749
特別損失	8,814,132	12,854,466	△ 4,040,334
サービスクラス等活動費(14)-(15)	△ 4,197,125	△ 7,182,764	△ 2,985,639
特定受託費(17)+(18)+(19)	7,484,478	△ 22,288,879	△ 29,773,357
特定受託費	32,704,000	32,704,000	△ 0
固定資産売却益	99,999	99,999	△ 0
特別利益	32,605,999	0	△ 32,605,999
特定受託費(17)・(18)・(19)	10	222,893	△ 222,893
固定資産売却益	32,704,000	173,000	△ 32,531,000
特別利益	32,704,000	325,893	△ 32,378,107
特別損失	99,999	△ 222,893	△ 322,893
特別利益	1,814,464	△ 23,254,272	△ 25,068,736
特別損失	22,644,701	46,500,330	△ 23,855,629
特別利益	20,158,225	22,646,582	△ 2,488,357
特別損失	4,000,000	4,000,000	△ 0
特別利益	400	1,828	△ 1,428
特別損失			
特別利益	34,161,327	22,644,781	△ 11,516,546

ホームページが新しくなりました

この度、社会福祉法人 七施会のホームページを、全面的にリニューアルしました。皆様に、より見やすく、また情報をわかりやすくお伝えできるホームページとなりますよう、デザインや構成を改善させて頂きました。今後とも、最新の情報をわかりやすく掲載するホームページを目指しますので、どうぞよろしくお願い致します。

社会福祉法人七施会ホームページ URL

<https://nanasekai.or.jp/>

七施会祭り中止のお知らせ

七施会祭り(アムールうずまさ・メルシーうずまさ合同)は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、今年度は開催を中止させて頂くととなりました。新型コロナウイルスが終息し、再開できることを私達も心待ちにしながら、次回開催に向けて企画を検討して参ります。

七施会祭り実行委員会

社会福祉法人 七施会

【本体事業部】

〒616-8107 京都市右京区太秦一ノ井町 39-8

代表 TEL(075)881-6666

- ・特別養護老人ホーム アムールうずまさ
- ・アムールうずまさ 短期入所生活介護事業
- ・アムールうずまさ 通所介護事業所

【サテライト事業部】

〒616-8107 京都市右京区太秦一ノ井町 41

代表 TEL(075)881-5557

- ・地域密着型特別養護老人ホーム メルシーうずまさ
- ・メルシーうずまさ 短期入所生活介護事業所
- ・メルシーうずまさ 通所介護事業所
- ・メルシーうずまさ 居宅介護支援事業所
- ・メルシーうずまさ 訪問介護事業所

ご寄贈者紹介

加藤和子様・金沢洋子様・中村昌男様

本田歯科クリニック様・セレマ様・黒杉鍼灸マッサージ院 黒杉高之様

このたびは、当法人へのご寄贈を賜り、誠に有難うございます。

皆様からの温かいご支援に心より感謝申し上げますとともに、職員一同一丸となりより良いサービスの提供に努めさせていただきます。

